

大阪・関西万博「次世代交通管制システム」実証実験に参画

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は大阪市高速電気軌道株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：河井英明）ほか複数社と共同で2025年大阪・関西万博会場内外の輸送において、自動運転レベル4を見据えた自動運転車両を核とした次世代の交通管制システムの提供を目指した実証実験（以下「本実証実験」）を行います。

本実証実験は、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会及び大阪商工会議所が、企業等による万博開催の機運醸成と未来社会を見据えたイノベーション創出に向けた「夢洲における実証実験の公募」を実施し、これに提案し採択されたものです。

大阪・関西万博で多くの来場者輸送需要が予想される中、待ち時間のない効率的な移動だけでなく、未来社会における自動運転車両を組み込んだ次世代の交通管制システムの構築や新たな移動体験の事業性の検証と社会実装を目指します。

1. 当社が参画する実証実験の内容

（1）テストコース（舞洲スポーツアイランド内「舞洲実証実験会場」）

1周約400メートルのテストコースを整備し、
5G通信下における2種類の小型バスの自動運転車両を運行します。
複数の自動運転車両の一元管理の課題抽出と次世代都市交通システムの構築に向けた実証実験を行います。

（2）公道

コスモスクエア駅⇄舞洲実証実験会場を自動運転レベル2の走行を行い、信号協調およびGPSが入りにくい場所における自動運転用塗料を用いた自動運転走行の実証実験を行います。

2. 実施時期

2022年12月1日（木曜日）～12月23日（金曜日）

3. 当社の役割

交通信号機の灯色情報と灯色切り替えまでの残秒数を、5G通信（テストコース）およびLTE通信（公道）で自動運転車両へ提供します。これらの安全情報の提供により、自動運転車両の交差点通過時の事故を未然に防ぐことや信号切替時の急制動の回避や加減速を抑制し、円滑な走行を可能にする実証実験を行います。

問い合わせ先

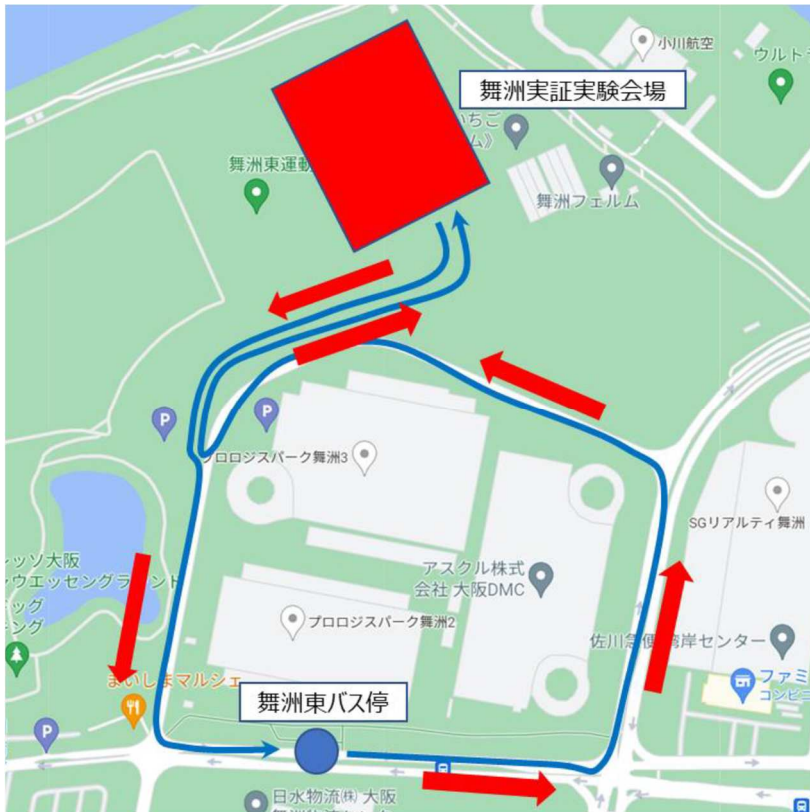
日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp

(別紙)テストコース及び周辺公道走行コース

<テストコース>



<公道走行コース>

